

ナトリウム冷却型高速炉を有する他国との技術協力や
技術者派遣・交換などの実績について

- 原子力研究開発分野における協力のためのフランス原子力庁と日本原子力研究開発機構との間のフレームワーク協定に基づき、CEA フェニックス発電所に技術者を派遣（17名^{*1}：1991年～2010年）。

*1： 基本的に、中堅クラス（30代：非管理職）の職員を派遣。

- MK-III性能試験にあつては、米国（2名）及び仏国（1名）の技術者が、「常陽」に駐在（合計3名：2003年）。